

広報させぼ 情報カレンダー 04. 8月



日	月	火	水	木	金	土
1 佐世保バーガー フェスティバル 親子ハーブ石け ん作り講習会	2	3 大村湾フローティ ングスクール 「ハンナのかば ん」パネル展~9 日	4 中小企業金融公 庫出張相談 出前保育「みんな よっといでー!」	5 市亜熱帯動植物 園のサマース クール~6日	6 広島原爆の日 人権啓発講演会	7 食育のあり方を 考える講演会 「ハンナのかば ん」講演会
8 食虫植物展示会 ~22日	9 長崎原爆の日	10 道の日	11	12	13 発明相談 西海パールシー リゾートで九十 九島夏祭り~14 日	14 動物舎探検隊 (28日)
15 全国戦没者追悼 式 精霊流し チョウを探そ う!	16	17	18 市立総合病院の 健康教室	19 市立図書館の夏 休み「おりがみ 教室」	20	21
22 エコクルージング、 海上綱引き大会、 動物のからだ学習 会、えぼしんピック 2004、宇宙教室	23	24	25	26	27 夜の水族館体験 (28日)	28
29 昆虫などの鑑定 会 エイズ・性感染 症予防メッセ ジコンサート	30	31	九十九島サマーキャンペーン(7月17日~9月20日、西海パール シーリゾート) 金魚展(7月17日~9月20日、西海パールシー センター) 夏休み工作教室(7月17日~8月31日、西海パール シーセンター) 9月の主な行事予定 9/1 市総合防災訓練 9/3 草もの盆栽展示会~5日 9/5 としょかんこどもまつり 9/6 水を大切にすの日のイベント 9/10 出前保育「みんなよっといでー!」			
毎月第1水曜 毎月第2金曜	中小企業金融公庫出張相談 (13~15時、佐世保商工会議所)		発明相談(10時~15時30分、 市役所商工労働課)			

救急・火災
医療機関案内 ☎23-8199
火災情報 ☎0180-999-999

エイズ相談・性感染症相談
専用相談電話 ☎0120-104-783
Eメールアドレス shc783@city.sasebo.lg.jp

教育相談
青少年教育センター ☎22-0077
(毎月第2、4木曜の17時30分~20時30分には、
夜間相談も受け付けます)

女性相談
スピカ ☎24-6180
(水曜と祝日を除く毎日、9時~16時)

8月の健康テレホン
県保険医協会 ☎23-4300
3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

月 むくみについて **火** 低侵襲性の手術
水 風疹 **木** 点鼻薬の使い方
金 精神科へのかかり方 **土、日** 健診で
尿に血が混じっていると云われたら

人のうごき (7月1日現在)

総人口 239,319人 (-224)
男 112,748人 (-110)
女 126,571人 (-114)
世帯数 93,870世帯(-176)

6月中のうごき

転入 554 転出 809
出生 188 死亡 157

見て、聞く
させぼ
市政だより

テレビ 毎週土曜日放送(約5分間)
NBC(9時25分) NIB(11時25分)
NCC(11時40分) KTN(17時25分)

ラジオ
NBC 毎週日曜日 9時10分
FM長崎 毎週火曜日 9時05分

長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄

こんにちは市長です。



市町村合併が合意に達する

市町村合併というのは、頭で考えているほど楽ではないということをお知らせしました。平成14年4月に吉井町、世知原町と任意合併協議会を立ち上げ、その半年後に中間報告を出したところまでは順調でした。しかしその後、2町との間に法定合併協議会を立ち上げてからは、行く手を阻むいくつもの壁がありました。吉井町では合併をめぐる、町を真っ二つに割った町長選挙がありました。世知原町でもほかの選択肢を求めるための住民投票がありました。そのほか、さまざまな意見の相違や対立もありましたが、ようやく6月15日、1市2町の合併協定調印式にこぎつけ、それぞれ6月議会で承認されました。難産ではありましたが、結果的には県北(東彼杵郡を含む)地域で最初に合併が合意に達したのです。紆余曲折はありましたが、佐世保市と吉井、世知原両町の住民が決断した合併の道は正しかったと評価されるように、新市のまちづくりに全力を尽くそうとあらためて決意した次第です。

佐世保市長 光武 顕

歴史散歩

城山古廟碑 (中里町)

老人福祉センター「あたご荘」の敷地の一角に、高さ1メートルほどの古びた石碑が立っています。相当原古戦場跡や将冠岳・高峯にあるものと同じ黒っぽい玄武岩の自然石で、正面に梵字(インド古代語)の一種で「諸仏一切結合」を意味する「ポロン」らしい一字のほか、右わきに「城山時代古廟」との文字が彫りこまれています。台座が新しいのは、あたご荘の建設工事を担当した業者によって昭和58年3月、敷地内に移設再建されたからです。



した。移転前の城山古廟碑は、畑のそばに直接生け込みで建てられており、松瀬さんは「石碑は由緒あるものだから大切に再建して」と条件を付け、買収に応じられたということです。業者は用地造成に先立ってお祓いをし、現在地に建て直しました。この地は、松浦氏が今の松浦市今福の本拠から武辺(現竹辺町)に城を築いて移ってきた15世紀前半ごろ、その部下が住んだ城下の一角のようです。城山からこの場所にかけては、堂屋敷と呼ばれる遺構があり、六地藏や板碑が残っています。古廟碑は後世建てられたものですが、松浦丹後守盛と共に南下した武士の追悼と供養の地だったようです。丹後守盛



は朝鮮と貿易をしたり、新豊寺(現下本山町)に巨鐘を寄進したりしています。(筒井隆義)

テレホンガイド